

【8月】東北新社グループ4チャンネル合同企画

終戦70年。映画、ドラマ、ドキュメンタリーで戦争を振り返る

東北新社グループチャンネルであるザ・シネマ、ヒストリーチャンネル™、スターチャンネル、ファミリー劇場の4チャンネルでは、第二次世界大戦終結から70年の節目を迎える2015年、戦争関連映画、ドラマ、ドキュメンタリー番組を特集放送。グループチャンネル合同オリジナル制作番組『戦後70年：戦争がのこしたもの～時を経て乗り越えた生き様～』を加え、8月は4チャンネル合計59作品を放送、平和の尊さを改めて考える。

4チャンネル合同オリジナル制作番組 『戦後70年：戦争がのこしたもの～時を経て乗り越えた生き様～』

終戦から70年。心に残したトラウマ、生き残ったことへのうしろめたさ、憎しみ。戦争が人々に残した記憶は、戦争が終わってからも人々の心にずっとついて回ってきた。この節目の年に、長い年月を経て戦争という悲劇と向き合い、心に大きな傷を残しながらも生きてきた人々の姿を通して、「平和」「生きること」について考える。

- ▼ザ・シネマ 8月1日(土) 06:00～06:15 他
- ▼ヒストリーチャンネル™ 7月20日(祝・月)10:50～11:00 他
- ▼スターチャンネル2 7月20日(祝・月)10:00～10:10 他
- ▼ファミリー劇場 7月22日(水) 08:20～08:30 他にて放送



ザ・シネマ 「終戦70年、映画で振り返るあの戦争」

5月から4カ月間に渡り、月替わりのテーマごとにお送りしてきた戦争映画特集。7月は「地球に引かれた二つの戦線」をテーマに、『プライベート・ライアン』『ウインドトーカーズ』を放送。そして、最終月となる8月は、終戦の日8.15に『硫黄島からの手紙』『父親たちの星条旗』ほか戦争映画を24時間一挙放送。体験したことのない時代を、映画を通じて知る。この映画の偉大な力を通して、戦争を振り返る。

全11作品

【一挙放送】8/15(土・終戦の日) 24時間一挙放送 ※『硫黄島からの手紙』『父親たちの星条旗』ほか全9作一挙放送



『父親たちの星条旗』

8/15(土)18:30-21:00 他

史上もっとも有名な戦争写真の真実とは？ 摺鉢山に星条旗を掲げ英雄と讃えられた帰還兵たちの苦悩と真実を描く。クリント・イストウッド監督の『硫黄島2部作』第1章。

『父親たちの星条旗』© Warner Bros. Entertainment Inc. and Dreamworks LLC



『硫黄島からの手紙』

8/15(土)21:00-23:30 他

地中から発見された数百通の手紙は61年前に日本軍兵士たちが、家族に宛てたものだった。クリント・イストウッド監督の『硫黄島2部作』第2章。渡辺謙、二宮和也ら日本人スターが集結。

『硫黄島からの手紙』TM & © Warner Bros. Entertainment Inc.

8/10(月)～14(金) 毎晩21時より放送

8月10日(月)



『史上最大の作戦』
第二次世界大戦の戦況を決定づけた一大上陸作戦を再現。

『善き人』
ヒトラーに气に入られた男はユダヤ人の親友を守れるのか？

8月11日(火)



『眼下の敵』
米軍駆逐艦とドイツ軍Uボートが洋上で対決。息を呑む戦争アクション。

『若き獅子たち』
戦場へ駆り出された若者達の苦しい思いが交錯する...M.ブランド主演、青春群像大作。

8月12日(水)



『バットン大戦車軍団』
敵にも味方にも恐れられた猛将バットンを描くアカデミー賞7部門受賞作。

『脱走特急』
捕虜700人が列車ごと脱走！名優フランク・シナトラの魅力光る大活劇。

8月13日(木)



『プライベート・ライアン』
アカデミー監督賞に輝いた感動の戦争巨編。戦闘シーンの迫力は映画史上屈指。

『勝利への脱出』
スタローン主演！脱走劇のスリルとサッカーの興奮が融合した奇跡のアクション映画

8月14日(金)



『ウインドトーカーズ』
暗号係を護れ。護れない時は敵に捕まる前に殺せ...ジョン・ウー監督&ニコラス・ケイジ主演の戦争映画

『父親たちの星条旗』
史上もっとも有名な戦争写真の真実とは？イストウッド監督の『硫黄島2部作』第1弾

『史上最大の作戦』Motion Picture © 1962 Darryl F. Zanuck Productions, Inc. and Twentieth Century Fox Film Corporation. Renewed 1990 Twentieth Century Fox Film Corporation and Darryl F. Zanuck Productions, Inc. All rights reserved. 『善き人』©2007 Good Films Ltd. 『眼下の敵』Motion Picture © 1957 Twentieth Century Fox Film Corporation. Renewed 1995 Twentieth Century Fox Film Corporation. All rights reserved. 『バットン大戦車軍団』Motion Picture © 1969 Twentieth Century Fox Film Corporation. Renewed 1997 Twentieth Century Fox Film Corporation. All rights reserved. 『脱走特急』Motion Picture © 1965 Twentieth Century Fox Film Corporation and P-R Productions. Renewed 1993 Twentieth Century Fox Film Corporation and P-R Productions. All rights reserved. 『プライベート・ライアン』COPYRIGHT © 2015 PARAMOUNT PICTURES. ALL RIGHTS RESERVED. 『勝利への脱出』© Victory Film Partnership/『ウインドトーカーズ』WINDTALKERS © 2002 Metro-Goldwyn-Mayer Pictures Inc. All Rights Reserved/『父親たちの星条旗』© Warner Bros. Entertainment Inc. and Dreamworks LLC

【ザ・シネマ】 <http://thecinema.jp/sp/shusen/> 【ヒストリーチャンネル™】 <https://www.historychannel.co.jp/shusen70/>
【スターチャンネル】 <http://www.star-ch.jp> 【ファミリー劇場】 <http://www.fami-geki.com/>

■本件に関するお問い合わせ先■

＜ザ・シネマ、ヒストリーチャンネル™、ファミリー劇場＞ ㈱東北新社 放送本部 プロモーション部
担当：林、川瀬、久保 TEL:03-5414-0305 FAX:03-5414-0433
＜スターチャンネル＞ ㈱スター・チャンネル プロモーション部 担当：和光、木曾 TEL:03-6403-3655



ヒストリーチャンネル™ 「5ヶ月総力企画：“私たち”は何を見たのか？ 8月：日本人」

4月から5ヶ月間にわたって特集している第二次世界大戦。毎月、異なるテーマを設け、それぞれの視点から第二次世界大戦に迫ります。7月は「カメラは何をとらえたのか？」をテーマに『NHK特集 激動の記録』『原爆の夏 遠い日の少年～元米軍カメラマンが心奪われた一瞬の出会い～』ほかを放送します。最終月8月のテーマは「“日本人”は何を見たのか？」。戦争中は敵同士だった日米の元兵士が、60年を経て平和的に出会う様子を追ったドキュメンタリーや、作家の半藤一利氏が「昭和史」を語る番組などを通して、当時の日本人が何を見てきたのかを、振り返ります。



日本初放送

**終戦70年 それぞれが見た戦争
8月：日本人**

8/1(土)12:00-12:30 他



CS初放送

**かつては敵だった
～日米の激戦地ペリリュー島で～**

8/2(日)21:00-22:00 他

激しい戦闘が行われたペリリュー島。生き残ったのは1万人の日本軍のうち34人だった。そのうちの1人、土田喜代一氏が約60年ぶりにペリリュー島を訪れ、当時、敵として戦った元アメリカ兵と会う。

社会学者・古市憲寿氏が現代史家の秦郁彦氏、歴史学者の井上寿一氏と、戦前・戦時中の『日本人』の戦争に対する考え方や世界との関係性、戦後の『日本人』の変化について語り合う。

半藤一利が語る「昭和史」

8/2(日)14:30-18:30 他



鎮魂・硫黄島 デジタルリマスター版

8/2(日)22:30-24:00 他



平和と世界の協調を願い、つけられた『昭和』という元号。しかし、日本は戦争へと歩みを進めていく。作家・半藤一利氏が元NHKアナウンサー松平定知氏と共に、独自の歴史観を織り交ぜながら、戦前～戦後にかけての『昭和』を紐解く。全4回

1945年2月19日。硫黄島に米軍が上陸作戦を敢行。戦闘は1ヶ月以上にもわたり、多数の死傷者を出した。1985年2月19日。この悪夢の戦場に40年の歳月を経て、鎮魂と平和を祈念して碑を建立するため、旧日米両軍兵士が再会した。

©東北新社 ©Koichi Saito ©1985 Arnold Shapiro Productions, inc./Tohokushinsha Film Corporation

全38作品

★スターチャンネル キネコ国際映画祭2015開幕！ 戦後70年 子どもに語り継ぐ戦争の真実

第二次世界大戦終結から70年の節目を迎える2015年。スターチャンネルは7月から2か月に渡り洋画と共に戦争を振り返る特集をお届けします。7月は「洋画で辿る太平洋戦争」として『レイルウェイ 運命の旅路』『硫黄島の砂 [HDリマスター版]』他5本を放送。第2弾となる8月はキネコ国際映画祭2015開幕に合わせ、未来を担う子どもたちに向けて今見てほしい戦争を扱った映画を特集します。



STAR2 『さよなら子供たち』 [HDニューマスター版]

8/12(水)09:40-11:40 他

ナチス占領下のフランスで子供時代を過ごした名匠レイ・マル監督が自伝的要素の下に描く。カトリック寄宿学校で暮らす少年と心を通わせるユダヤ人転入生の物語。ヴェネチア国際映画祭で金獅子賞に輝いた。



STAR2 『やさしい本泥棒』

8/13(木)10:00-12:20 他

世界的ベストセラー「本泥棒」を、英国ドラマ『ダウントン・アビー』の監督が映画化。第二次世界大戦下のドイツを舞台に、本を通して希望を見出す少女と彼女を取り巻く人々をジェフリー・ラッシュが豪華俳優陣を迎えて描く。劇場未公開ながら必見の秀作。



STAR2 『黄色い星の子供たち』

8/14(金)09:30-11:50 他

第二次世界大戦中、ドイツ占領下にあったフランス政府がユダヤ人を一斉検挙した“ヴェル・ディヴ事件”を映画化。元ジャーナリストのローズ・ボッシュ監督が、入念な取材を重ねて自ら脚本を執筆。

全3作品

『さよなら子供たち [HDニューマスター版]』© 1987 Nouvelles Editions de Films / Stella Film Munich 『黄色い星の子供たち』 LA RAFLE © 2010 LEGENDE LEGENDE FILMS GAUMONT LEGENDE DES SIECLES TF1 FILMS PRODUCTION FRANCE 3 CINEMA SMTS KS2 CINEMA ALVA FILMS EOS ENTERTAINMENT EUROFILM BIS 『やさしい本泥棒』© 2013 Twentieth Century Fox Film Corporation. All rights reserved.

ファミリー劇場 「終戦70年 あの日を忘れない」

終戦から70年を迎える2015年。ファミリー劇場では、ドラマ「この世界の片隅に」「鬼太郎が見た玉砕～水木しげるの戦争」、映画「夕風の街 桜の国」、アニメ映画「はだしのゲン」、「はだしのゲン2」、「クロがいた夏」の計6作品を特集放送としてお送りします。



『この世界の片隅に』

8月1日(土) 21:00-23:15 他

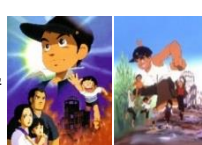
CS初放送



『クロがいた夏』

8/6(木)08:45-10:00 他

チャンネル初放送



『はだしのゲン』

8/6(木)10:00-11:35 他

『はだしのゲン2』

8/6(木)11:35-13:10 他

2009年「文化庁メディア芸術祭」優秀賞を受賞したこの時代の同名原作を、北川景子、小出恵介主演でドラマ化。太平洋戦争下の広島で懸命に生きて北川景子(北川景子)の4年間を描く。

「はだしのゲン」で知られる漫画家・中沢啓治が当時飼っていた子猫との体験をもとにした原作をアニメ映画化。生命の重さと平和を呼び掛ける。

現在も多くの読者に読み継がれ、忘れてはならない原爆の恐怖、戦時中・戦後の苦難を鮮やかに語りかける「はだしのゲン」の映画化作品。

チャンネル初放送

『鬼太郎が見た玉砕～水木しげるの戦争』

8月15日(土)09:00-10:40



昭和18年ニューギニアのラバウル。「総員」が「玉砕」への道に向かわざるを得なかった、あの理不尽な出来事とは…。水木しげるが自らの戦争体験を描いた傑作漫画のドラマ化。



『夕風の街 桜の国』

8月1日(土)23:15-25:20 他

第八回文化庁メディア芸術祭大賞、第九回手塚治虫文化賞新生賞を受賞した、この時代原作の同名マンガを映像化。過去と現代、時代の違う二人の女性の生き方を通して、せつなくも温かく、命の尊さと平和への願いを描いた名編。

『この世界の片隅に』©NTV 『クロがいた夏』『はだしのゲン』『はだしのゲン2』©(有)ゲンプロダクション 『鬼太郎が見た玉砕～水木しげるの戦争』©NHK 『夕風の街 桜の国』©2007夕風の街 桜の国製作委員会

全6作品